

# マリンレジャーにおける海難事故

---

## 遊泳編

令和4年2月

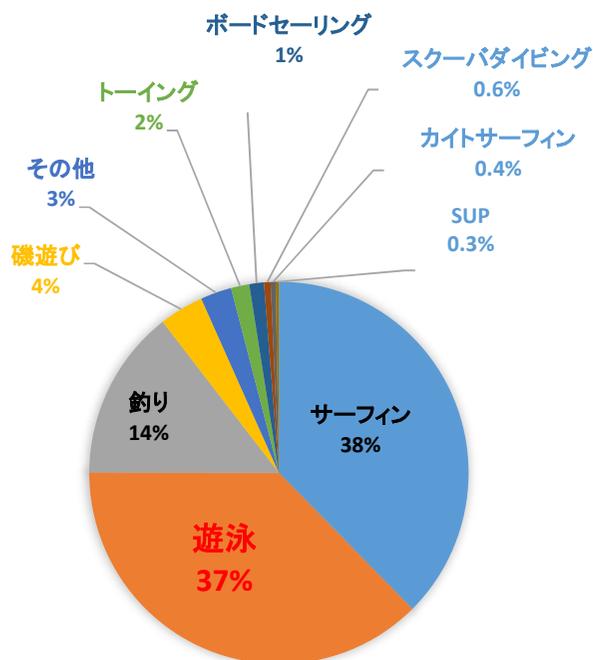


銚子海上保安部

JAPAN COAST GUARD

# 銚子管内におけるマリレジャー海難事故状況

マリレジャー事故統計(H13~R02)



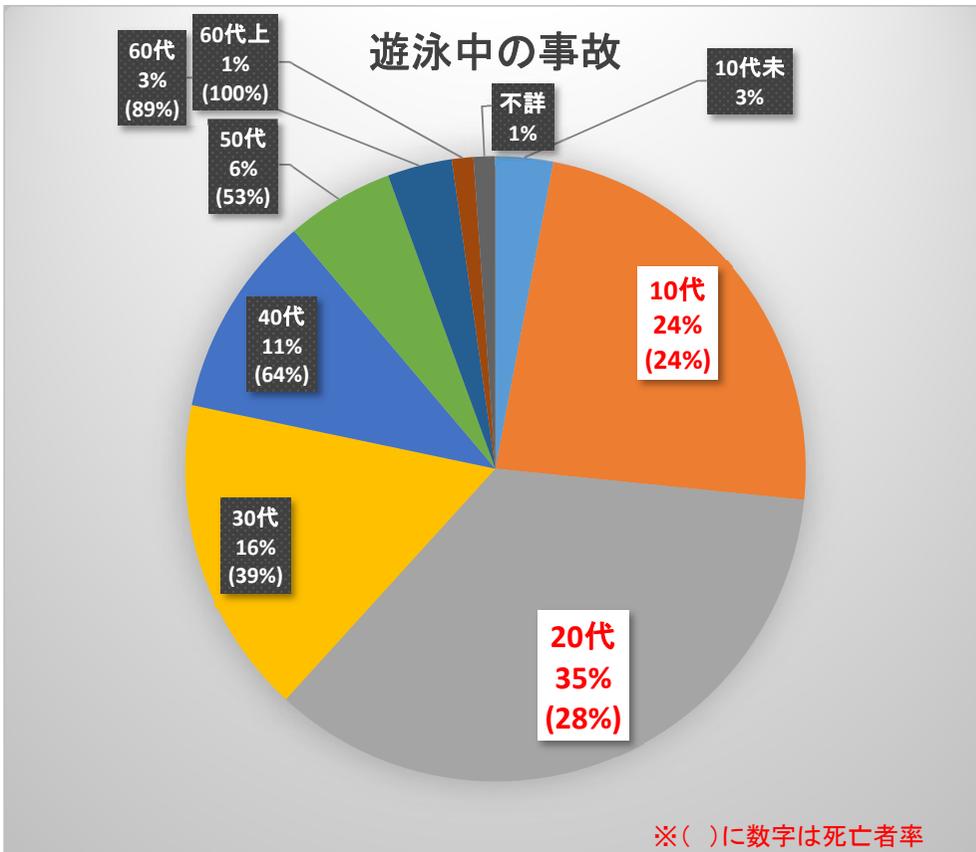
レジャー種目	H13~R02	年平均	死亡	死亡率
サーフィン	268	13.4	44	16.4
遊泳	267	13.4	90	33.7
釣り	103	5.2	40	38.3
磯遊び	27	1.4	11	40.7
その他※	19	1.0	6	31.5
トーイング	11	0.6	2	18.2
ボードセーリング	9	0.5	0	0
スクューバダイビング	4	0.2	1	25.0
カイトサーフィン	3	0.2	1	33.3
SUP	2	0.1	0	0
	713	35.7	195	27.4%

※その他の内訳	19(6)
水遊び	5(0)
投網	4(4)
子の救助等	3(2)
遊泳場所移動等	2(0)
シュノーケリング	1(0)
ハイドロfoilボートサーフィン	1(0)
沖釣り準備	1(0)
フリスビー	1(0)
水上オートバイ引揚	1(0)

※( )の数字は死亡者数

銚子管内におけるマリレジャーで、2番目に事故の多いのは遊泳時の海難事故である。

# 銚子管内におけるマリレジャー海難事故状況（遊泳：年代）



	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	
遊泳中の事故	8	63(15)	94(26)	44(17)	28(18)	15(8)	9(8)	3(3)	3	267(95)
男	4	55(14)	79(26)	37(16)	27(17)	15(8)	7(6)	3(3)	3	230(90)
女	4	8(1)	15	7(1)	1(1)	0	2(2)	0	0	37(5)

最年少：5歳  
 最高齢：77歳  
 ※( )の数字は死亡者数

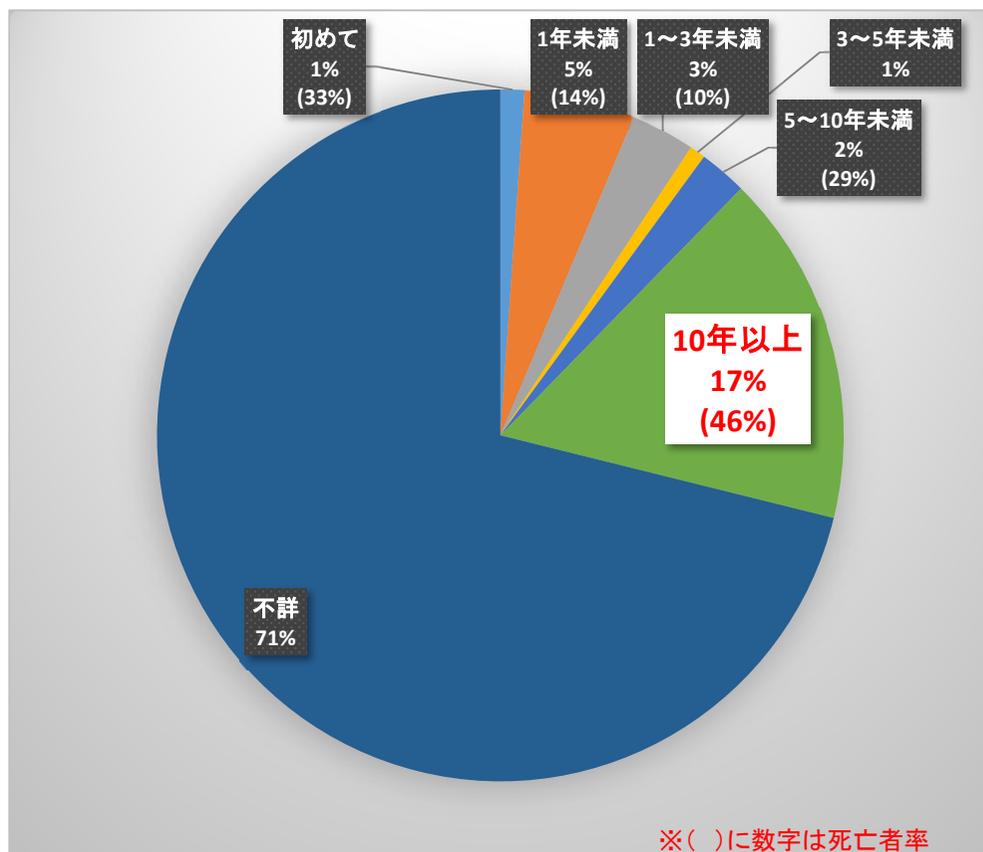
遊泳による海難事故は10代未満から60代以上と幅広く起こっており、老若男女で行われているマリレジャーであることが分かる。事故発生年代では、10代と20代で59%を占め、若い年代で多く、男女別では、8対2で圧倒的に男性の事故が多い。

死亡事故は、60代以上3人(100%)、60代8人(89%)、40代18人(64%)、50代8人(53%)であり、中高年の死亡率が高い。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：経験年数）



銚子海上保安部



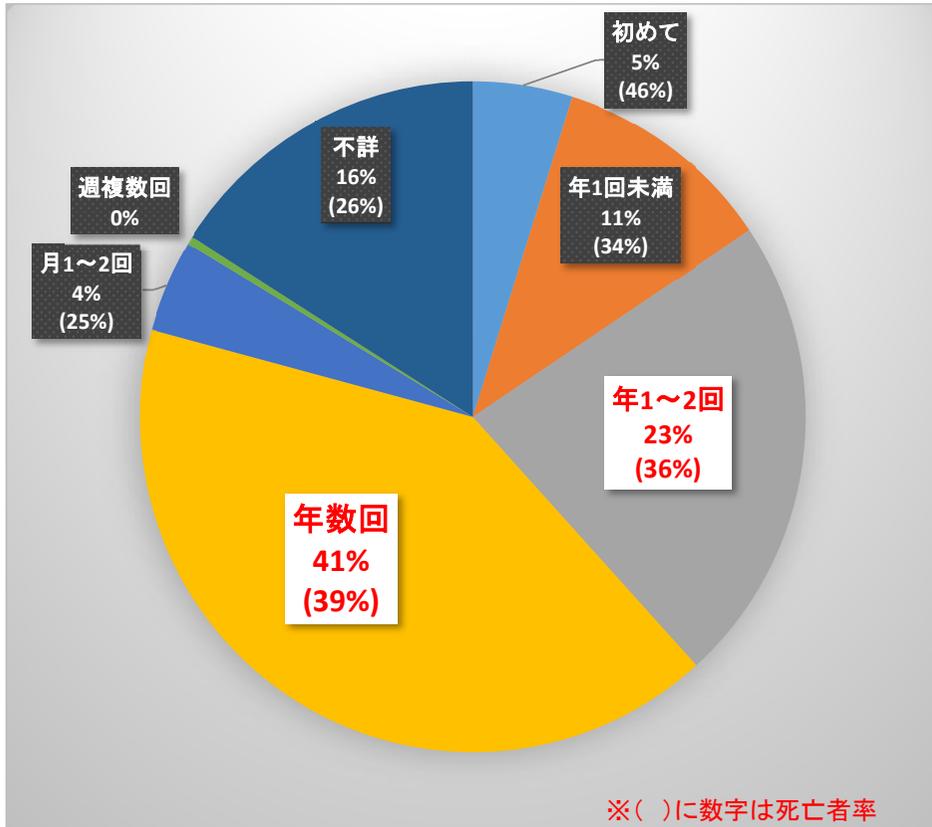
経験	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
初めて	0	0	0	3(1)	0	0	0	0	0	3(1)
1年未満	1	1	7	3	1(1)	1(1)	0	0	0	14(2)
1～3年未満	2	2	5	0	0	1(1)	0	0	0	10(1)
3～5年未満	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
5～10年未満	0	9	2(1)	2(2)	0	0	1(1)	0	0	14(4)
10年以上	0	6(3)	19(7)	5(2)	9(5)	6(1)	4(4)	1(1)	0	50(23)
不詳	5	44(12)	59(18)	31(12)	18(12)	7(5)	4(3)	2(2)	3	173(64)

※（ ）の数字は死亡者数

遊泳での経験年数から見る事故状況では、10代以下を除き各年代で経験年数10年以上の者の事故が圧倒的である。ただ、経験年数から事故者の遊泳の技量等は判断できないが、過信又は慢心からくる事故が多い。

死亡事故は、10年以上23人(46%)、初めて1人(33%)、5～10年未満4人(29%)であり、経験年数の多い人の死亡率が高い。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：活動頻度） 銚子海上保安部



頻度	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
初めて	1	2(1)	1(1)	5(3)	1	0	1(1)	0	2	13(6)
年1回未満	0	5	15(2)	1(1)	4(3)	2(2)	0	2(2)	0	29(10)
年1～2回	2	8(2)	28(6)	7(3)	8(5)	4(2)	4(4)	0	0	61(22)
年数回	3	32(8)	35(13)	17(8)	12(8)	6(3)	3(2)	1(1)	1	110(43)
月1～2回	0	2(1)	5	2(2)	0	1	0	0	0	10(3)
週複数回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
不詳	2	14(3)	10(4)	11	3(2)	2(1)	1(1)	0	0	43(11)

※( )の数字は死亡者数

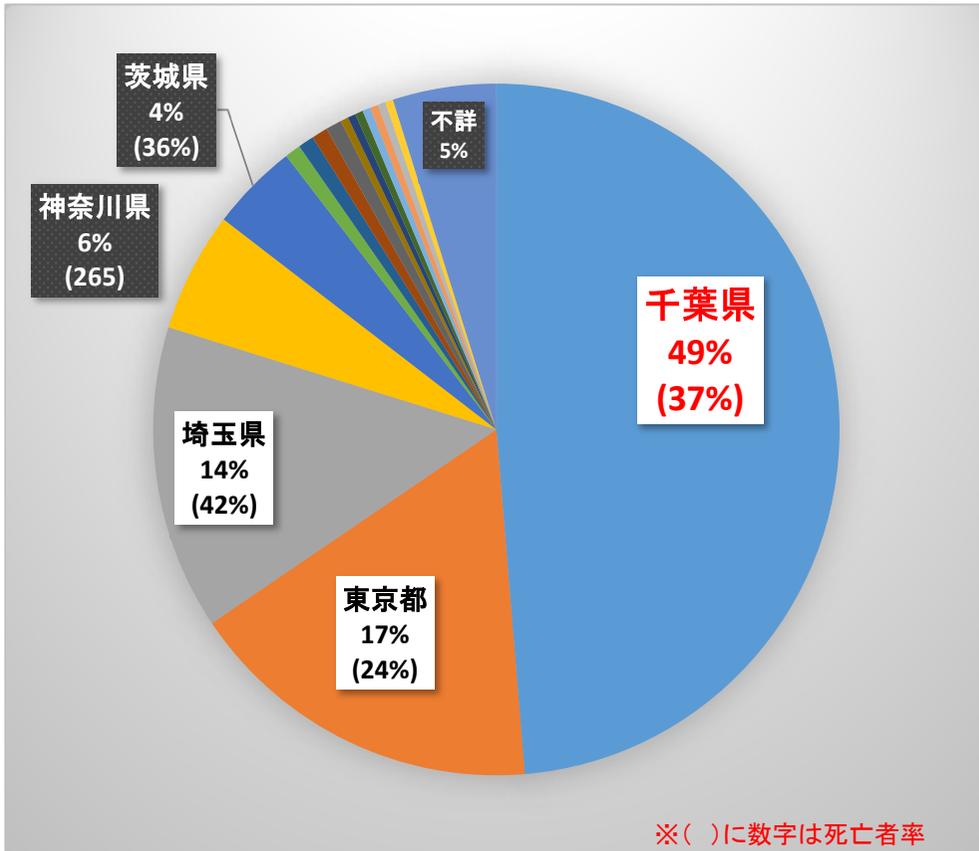
遊泳の活動頻度から見る事故状況では、年数回の者の事故が圧倒的の多い。

死亡事故は、初めて6人(46%)、年数回43人(39%)、年1～2回22人(36%)、年1回未満10人(34%)であり、経験年数の少ない人の死亡率が高い。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：県別）



銚子海上保安部



県別	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
千葉県	4	36(8)	40(15)	22(9)	17(11)	7(2)	4(3)	0	0	130(48)
東京都	2	4	21(3)	9(2)	5(3)	2(1)	1(1)	1(1)	0	45(11)
埼玉県	1	12(5)	12(2)	7(3)	2(2)	1(1)	2(2)	1(1)	0	38(16)
神奈川県	1	1	7(2)	1	3(1)	2(1)	0	0	0	15(4)
茨城県	0	4(1)	4	0	0	2(2)	1(1)	0	0	11(4)
群馬県	0	1	0	1(1)	0	0	0	0	0	2(1)
宮城県	0	0	0	1	0	1(1)	0	0	0	2(1)
京都府	0	1(1)	1(1)	0	0	0	0	0	0	2(2)
栃木県	0	0	1(1)	0	0	0	0	1(1)	0	2(2)
長野県	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
青森県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
岐阜県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
静岡県	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
山梨県	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
岡山県	0	0	0	1(1)	0	0	0	0	0	1(1)
石川県	0	0	0	0	0	0	1(1)	0	0	1
不詳	0	2	5(2)	2(1)	1(1)	0	0	0	3	13(4)

※( )の数字は死亡者数

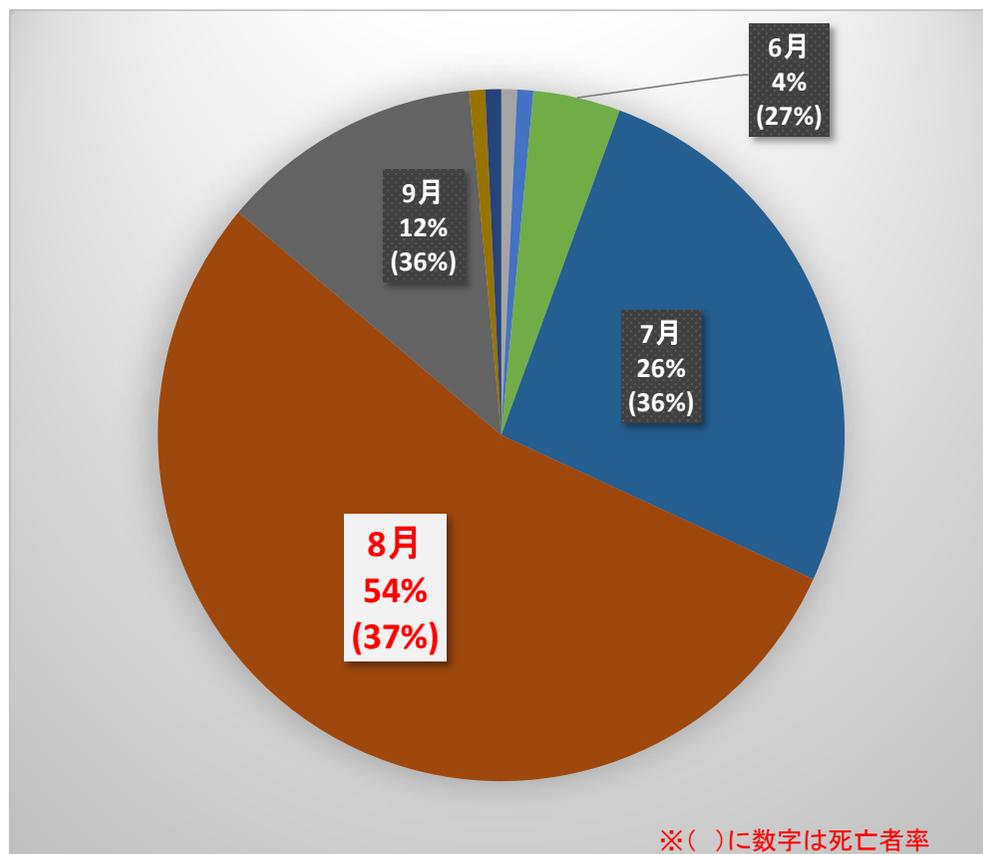
遊泳の県別の事故発生は、千葉県が約半数で近隣(東京、埼玉、神奈川、茨木)合わせて90%になる。

死亡事故は、千葉県48人(37%)、東京都11人(24%)、埼玉県16人(42%)、神奈川県4人(26%)、茨城県4人(36%)である。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：月別）



銚子海上保安部



月別	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
6月	0	5(1)	3	2(1)	1(1)	0	0	0	0	11(3)
7月	2	22(3)	23(11)	10(6)	4(1)	4(2)	2(2)	0	3	70(25)
8月	6	26(7)	46(10)	29(8)	21(15)	9(6)	6(5)	2(2)	0	145(53)
9月	0	10(4)	20(5)	0	1(1)	0	1(1)	1(1)	0	33(12)
10月	0	0	0	1(1)	0	1	0	0	0	2(1)
11月	0	0	0	1(1)	1	0	0	0	0	2(1)
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )の数字は死亡者数

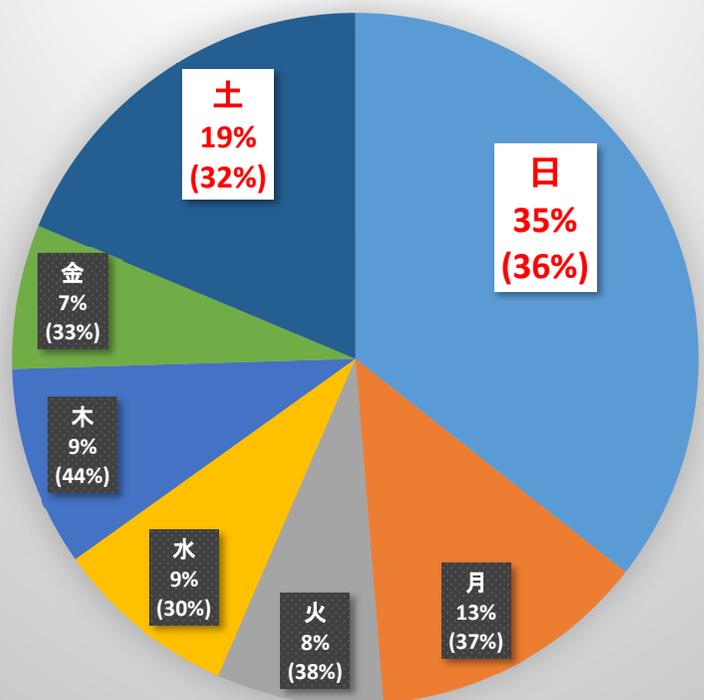
遊泳の月別の事故発生は8月であり、7月～9月の夏季期間で92%になる。

死亡事故は、8月53人(37%)、7月25人(36%)、9月12人(36%)、6月3人(27%)である。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：曜日別）



銚子海上保安部



※( )に数字は死亡者率

曜日	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
日	2	12(2)	37(8)	19(8)	13(7)	6(6)	2(2)	1(1)	3	95(34)
月	1	9(4)	17(6)	2(2)	2	3	1(1)	0	0	35(13)
火	1	7(2)	8(2)	2(1)	2(2)	0	1(1)	0	0	21(8)
水	0	8(2)	9(3)	4	0	0	1(1)	1(1)	0	23(7)
木	2	4(2)	10(2)	4(3)	4(4)	1	0	0	0	25(11)
金	0	7(1)	4(1)	4(2)	1(1)	2(1)	0	0	0	18(6)
土	2	16(2)	9(4)	9(1)	6(4)	3(1)	4(3)	1(1)	0	50(16)

※( )の数字は死亡者数

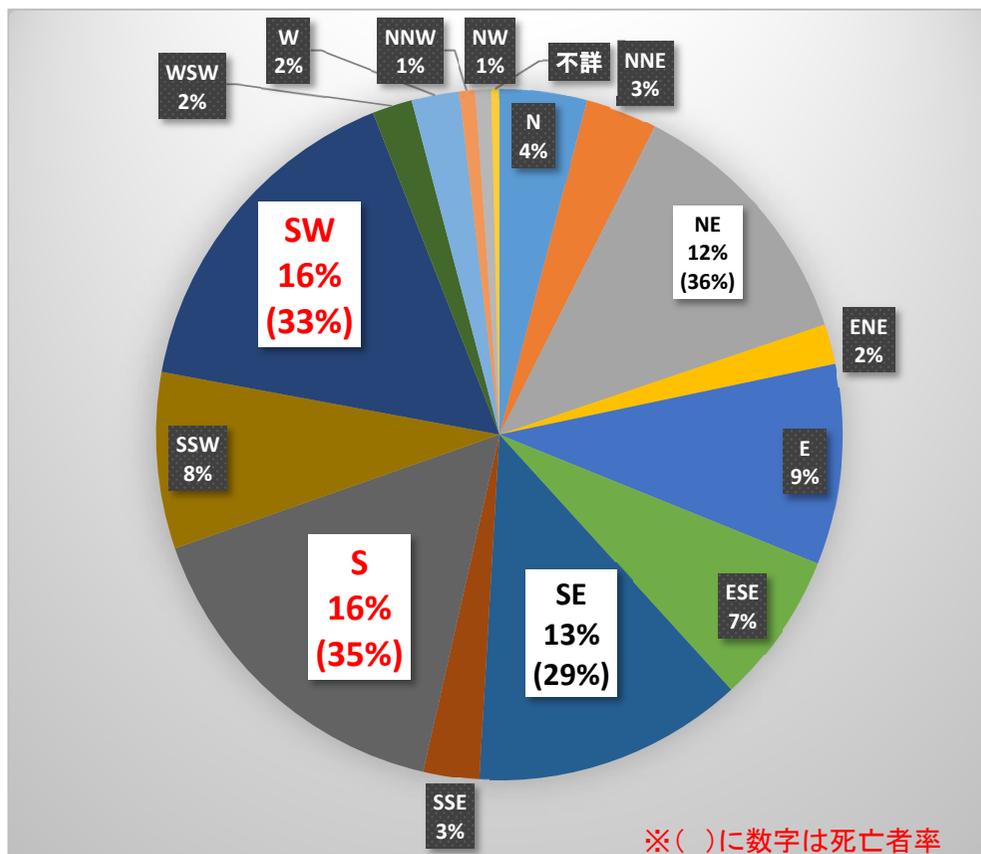
遊泳事故の曜日別では日曜日、次いで土曜日に発生しており、両日で54%を占める。

死亡事故は、日曜34人(36%)、土曜16人(32%)、月曜13人(37%)、木曜11人(44%)である。

# 銚子管内におけるマリンレジャー海難事故状況（遊泳：風向別）



銚子海上保安部



風向	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
N	0	6	3(3)	2(2)	0	0	0	0	0	11(5)
NNE	0	3(2)	1	1	2(2)	1(1)	1	0	0	9(5)
NE	0	7(1)	5(1)	9(3)	5(3)	2(2)	0	2(2)	3	33(12)
ENE	0	0	2(1)	2	1(1)	0	0	0	0	5(2)
E	1	5(3)	11(1)	4(2)	3(1)	1(1)	0	0	0	25(8)
ESE	2	4(1)	4	4	2(1)	2(1)	1(1)	0	0	19(4)
SE	0	6(2)	20(4)	4(2)	1(1)	3(1)	0	0	0	34(10)
SSE	0	1	4(1)	2(2)	0	0	0	0	0	7(3)
S	1	12(4)	17(5)	5	5(4)	1	2(2)	0	0	43(15)
SSW	1	6(1)	9(5)	2(2)	1(1)	1(1)	2(2)	0	0	22(12)
SW	3	9(1)	16(5)	4(2)	5(3)	4(1)	1(1)	1(1)	0	43(14)
WSW	0	0	0	0	3(1)	0	2(2)	0	0	5(3)
W	0	2	0	4(1)	0	0	0	0	0	6(1)
NNW	0	1	0	1(1)	0	0	0	0	0	2(1)
NW	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
不詳	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

※( )の数字は死亡者数

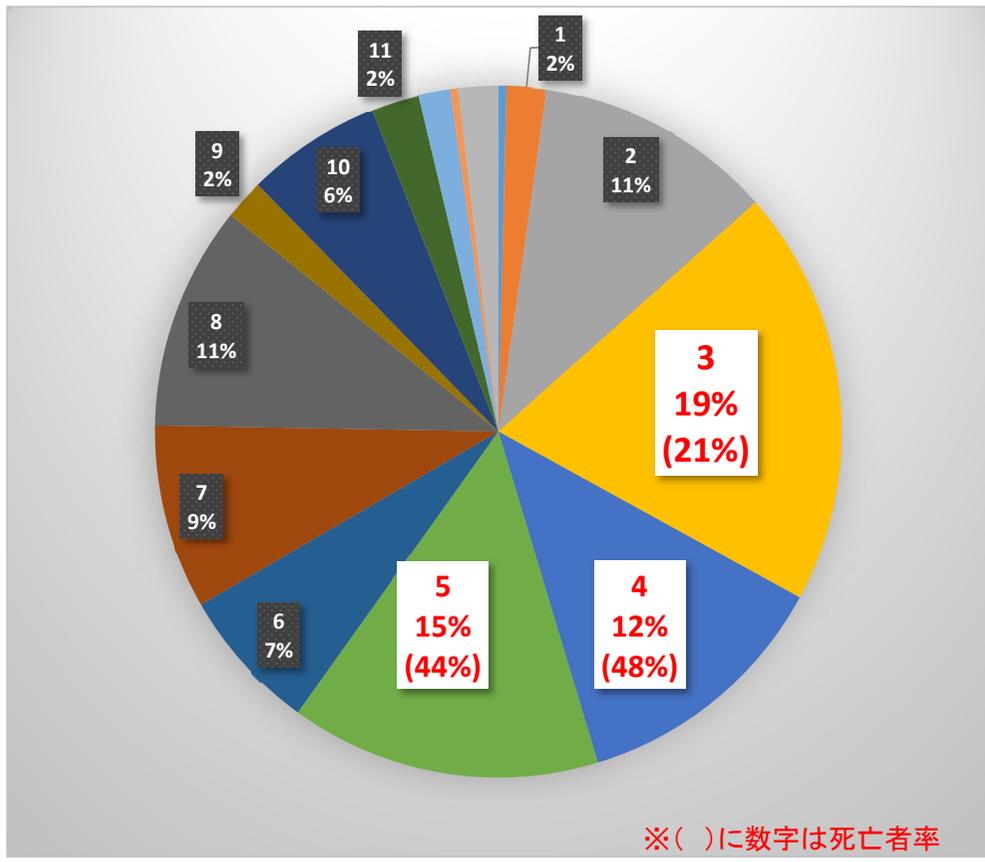
遊泳事故での風向では、南、南西、南東次いで北東の順で事故が多い。

死亡事故は、S 15人(35%)、SW 14人(33%)、SE 10人(29%)、NE 12人(36%)である。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：風速別）



銚子海上保安部



風速	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
1	0	0	1(1)	2(2)	0	0	1(1)	0	0	4(4)
2	1	6(1)	11(1)	6(4)	3(3)	3(3)	0	1(1)	0	31(13)
3	2	10	21(6)	11(3)	4(2)	4	0	0	0	52(11)
4	1	7(3)	11(5)	5(2)	6(3)	2(2)	0	1(1)	0	33(16)
5	0	10(3)	14(3)	3(2)	4(3)	4(2)	3(3)	1(1)	0	39(17)
6	2	7(2)	3(2)	2	2(2)	0	2(1)	0	0	18(7)
7	2	7(2)	6(1)	3(2)	3(2)	1	1(1)	0	0	23(8)
8	0	7(1)	8(3)	6(1)	2(2)	1(1)	1(1)	0	3	28(9)
9	0	2(1)	2(1)	1(1)	0	0	0	0	0	5(3)
10	0	3	6(1)	4	3	0	1(1)	0	0	17(2)
11	0	1	4	1	0	0	0	0	0	6
12	0	2(2)	1	0	1(1)	0	0	0	0	4(3)
14	0	0	1(1)	0	0	0	0	0	0	1(1)
15	0	0	5(1)	0	0	0	0	0	0	5(1)

※( )の数字は死亡者数

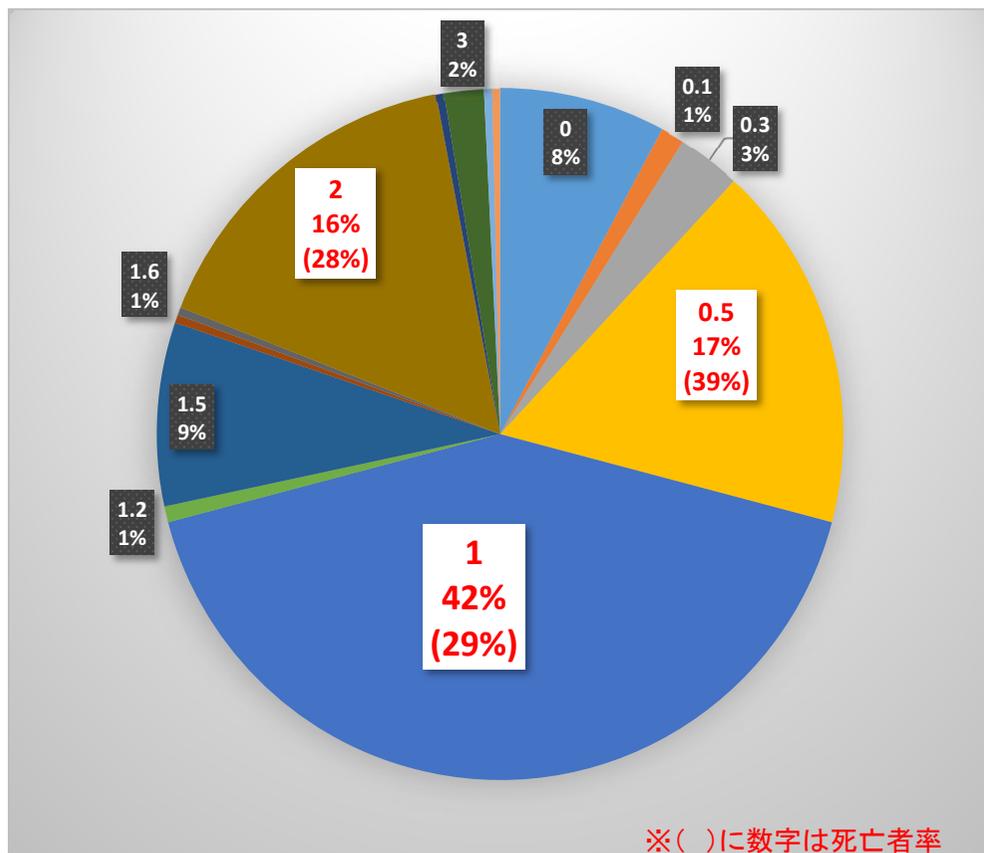
遊泳事故での風速は、3m～5mの順で多く、比較的穏やかな風の時に事故が発生している。

死亡事故は、3m 11人(21%)、5m 17人(44%)、4m 16人(48%)である。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：波高別）



銚子海上保安部



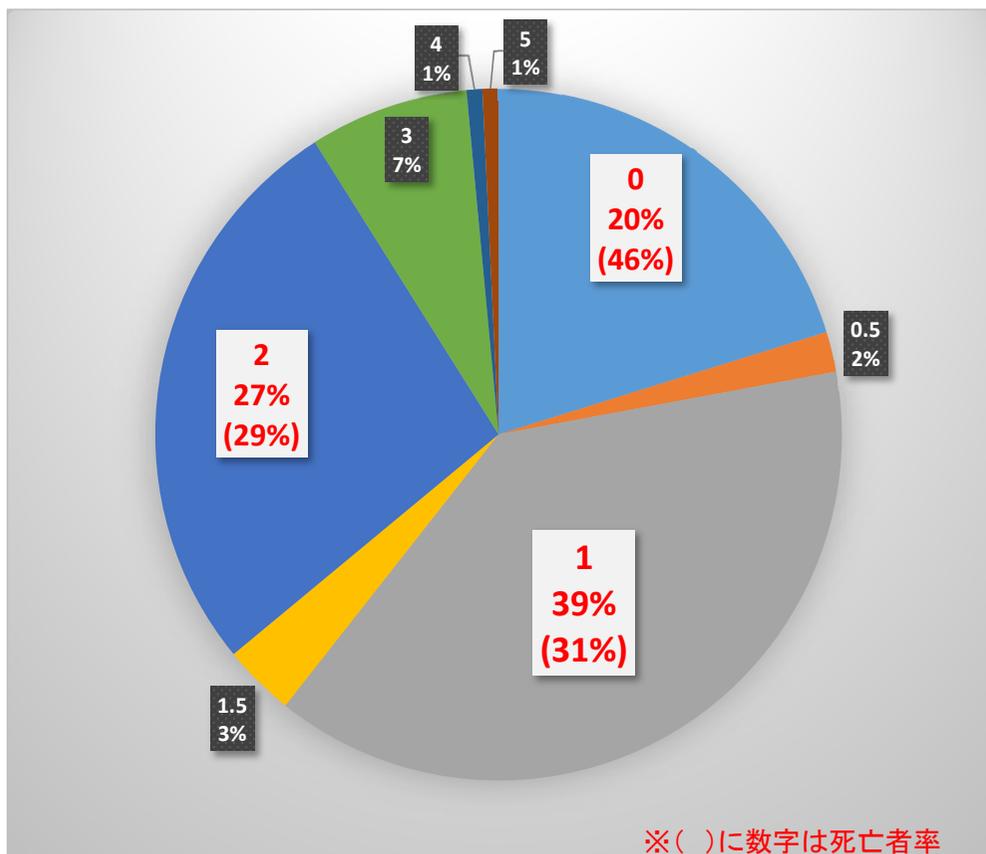
波高	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
0	1	4(1)	3(1)	5(5)	5(3)	1	2(2)	0	0	21(12)
0.1	0	2(1)	0	0	0	1(1)	0	0	0	3(2)
0.3	0	1	0	2	1	1(1)	0	0	3	8(1)
0.5	2	12(1)	14(6)	6(4)	4(1)	5(3)	2(2)	1(1)	0	46(18)
1	4	28(6)	43(10)	19(5)	9(7)	4(1)	3(2)	2(2)	0	112(33)
1.2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
1.5	1	4(3)	8(2)	5(2)	4(3)	1	0	0	0	23(10)
1.6	0	0	0	0	1(1)	0	0	0	0	1(1)
1.8	0	0	0	0	0	1(1)	0	0	0	1(1)
2	0	9(1)	21(5)	7(1)	4(3)	1(1)	1(1)	0	0	43(12)
2.5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
3	0	1(1)	3(2)	0	0	0	1(1)	0	0	5(4)
3.5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
4	0	1(1)	0	0	0	0	0	0	0	1(1)

※( )の数字は死者数

遊泳事故は、波高1mでの事故が圧倒的で、0.5m次いで2mの順である。

死亡事故は、1m 33人(29%)、0.5m 18人(39%)、2m 12人(28%)である。

# 銚子管内におけるマリナー海難事故状況（遊泳：うねり高） 銚子海上保安部



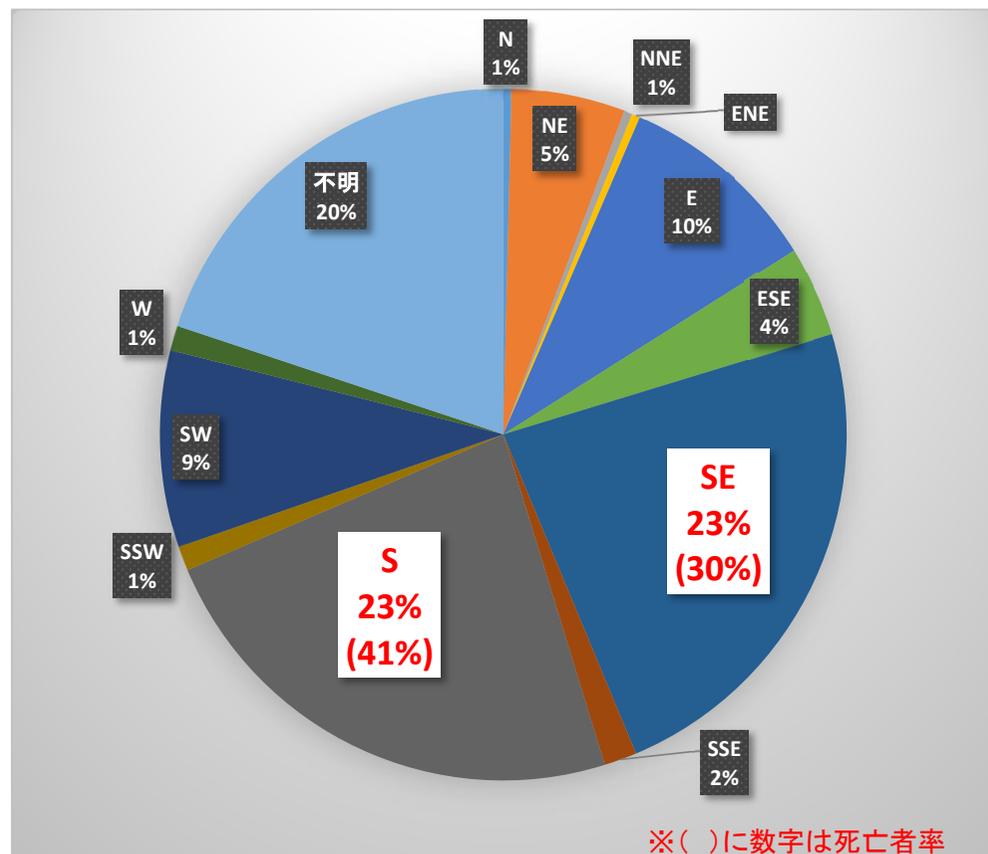
うねり	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
0	2	14(4)	14(5)	7(5)	9(6)	4(1)	3(3)	1(1)	0	54(25)
0.5	0	3	1	0	0	1(1)	0	0	0	5(2)
1	5	31(7)	28(7)	20(7)	8(5)	8(4)	3(2)	0	0	103(32)
1.5	0	1	5(1)	1(1)	2(1)	0	0	0	0	9(3)
2	1	11(2)	31(7)	16(4)	5(3)	2(2)	2(2)	1(1)	3	72(21)
3	0	2(1)	13(4)	0	4(3)	0	0	1(1)	0	20(9)
4	0	1(1)	1(1)	0	0	0	0	0	0	2(2)
5	0	0	1(1)	0	0	0	1(1)	0	0	2(2)

※( )の数字は死亡者数

遊泳事故では、うねり1mの時の事故が多く、2m次いで0mの順である。

死亡事故は、0m 25人(46%)、1m 32人(31%)、2m 21人(29%)である。

# 銚子管内におけるマリンレジャー海難事故状況（遊泳：うねり方向）



うねり	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
N	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
NE	0	0	7	5	1	1	0	0	0	14(8)
NNE	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
ENE	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1(1)
E	1	7	13	0	2	2	0	0	0	25(7)
ESE	1	2	5	1	2	0	0	0	0	11(2)
SE	1	13	19	13	5	5	2	0	3	61(18)
SSE	1	0	3	0	0	0	0	0	0	4
S	1	16	20	11	7	3	1	2	0	61(25)
SSW	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3(3)
SW	1	5	11	3	2	0	2	0	0	24(7)
W	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
不明	2	13	14	7	9	4	3	0	0	52(24)

※( )の数字は死亡者数

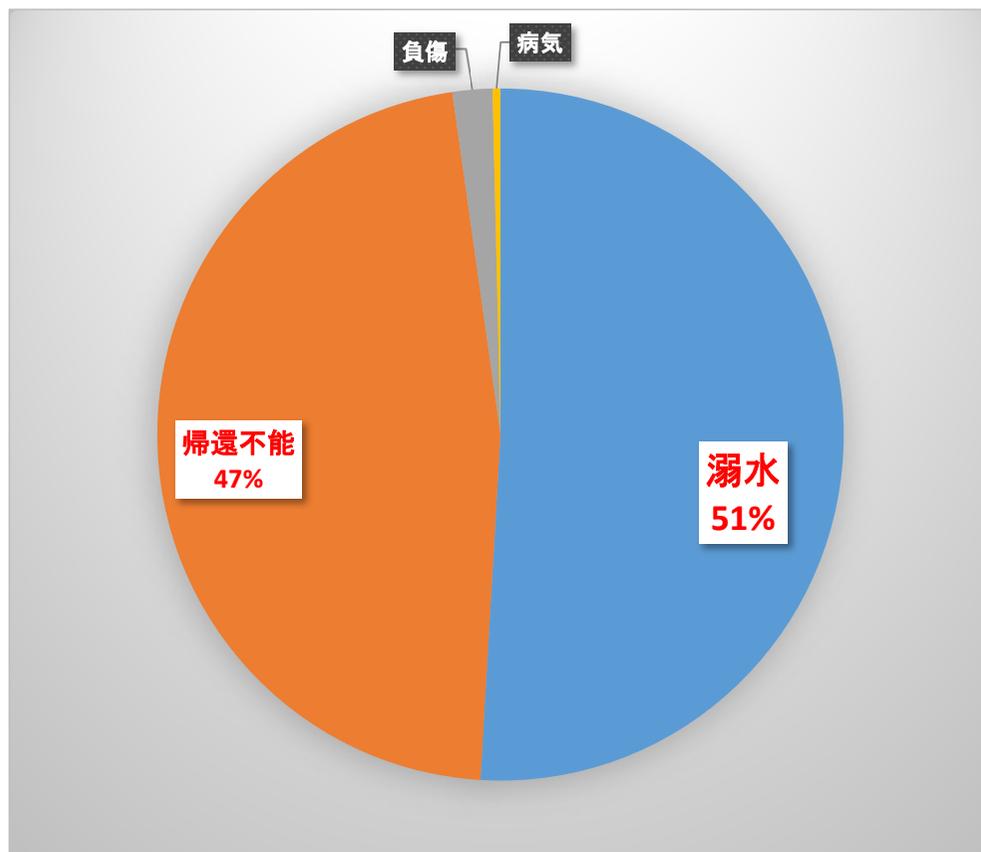
遊泳事故は、南東及び南からのうねりの時の事故が多い。

死亡事故は、S 25人(41%)、SE 18人(30%)。

# 銚子管内におけるマリンレジャー海難事故状況（遊泳：うねり高）



銚子海上保安部



事故内容	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
溺水	4	25	43	18	21	13	9	3	0	136
帰還不能	4	38	48	24	6	2	0	0	3	125
負傷	0	0	2	2	1	0	0	0	0	5
病気	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

死因	10代未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	60代上	不詳	合計
溺死	0	11	25	16	18	8	8	2	0	88
行方不明	0	4	1	1	0	0	0	0	0	6

遊泳事故内容は、溺水と帰還不能で98%を占める。  
死亡事故は溺死が88名で死亡率は33%である。



## 銚子管内の遊泳による海難事故まとめ

遊泳の海難事故は、平成13年から令和2年の20年間で267件、年平均13.4件発生している、銚子海上保安部(勝浦海上保安署管轄分含む)管轄内においては、マリンレジャー事故ワースト2である。

遊泳は特別な道具等もいらない誰もが楽しめるマリンレジャーであり、活動年代も、事故発生年代からも分かるように10代未満から70代までと幅広い。

千葉県外房は多数の海水浴場が存在し、首都圏からのアクセスも良いことから、多くの海水浴客が見込まれる。

遊泳における海難事故の各項目結果を以下に示す(上位を記載する。)

- ①年代 : 20代=94件(35%)、10代=63件(24%) **※若年層での事故**
- ②経験 : 10年以上=19件(17%) **※経験者の事故**
- ③活動 : 年数回=110件(41%)、年1~2回=61件(23%) **※夏季シーズンのみの活動**
- ④県 : 千葉県=130件(49%)、東京=45件(17%) **※ダントツで地元**
- ⑤月 : 8月=145件(54%)、7月=70件(26%)、9月=33件(12%) **※夏休みシーズン**
- ⑥曜日 : 日曜=95件(35%)、土曜=50件(19%) **※休日のレジャー**
- ⑦風向 : 南=43件(16%)、南西=43件(16%)、南東=34件(13%) **※南風の時の事故**
- ⑧風速 : 3m=52件(19%)、5m=39件(15%)、4m=32件(12%)
- ⑨波高 : 1m=112件(42%)、0.5m=46件(17%)、2m=43件(16%)
- ⑩うねり : 1m=103件(39%)、2m=72件(27%)、0m=54件(20%)
- ⑪うねり高 : 南=61件(23%)、南東=61件(23%)
- ⑫事故 : 溺水=136件(51%)、帰還不能=125件(47%)
- ⑬死因 : 溺死=88件(33%) **※高い死亡率**

- ・監視員のいる開設海水浴場での遊泳を！
- ・遊泳能力、自身の体力等の再認識を！